

石津水再生センター施設維持管理業務 令和7年度 モニタリング結果

放流水の水質基準達成率																													
項目	単位	定義	目標	実績	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
					1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1
契約基準	契約基準達成率 (BOD)	%	BOD契約基準達成回数/BOD試験回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (COD)	%	COD契約基準達成回数/COD試験回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (SS)	%	SS契約基準達成回数/SS試験回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (T-N)	%	T-N契約基準達成回数/T-N試験回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (T-P)	%	T-P契約基準達成回数/T-P試験回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (大腸菌数)	%	大腸菌数契約基準達成回数/大腸菌数試験回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※月2回実施している放流水質試験の回数、評価する。

エネルギーの使用に係る原単位の削減率					
項目	単位	定義	目標	実績値	備考
エネルギー原単位削減率	%	前年度からのエネルギー原単位削減率 【エネルギー原単位： エネルギー使用量 (kL/年) / 本年度の処理水量(千m3/年)】	前年度比1.0%削減 (R7年度はR3年度比)		

※年度末に年間の実績値で評価する。

※前年度であるR7年度のエネルギーの使用に係る原単位がR3年度の値を上回っていたため、R3年度の値を基準とする。

放流水質とエネルギーの使用に係る原単位の二軸管理評価		
項目	定義	評価
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位 (kL/千m3) 縦軸：放流水COD濃度 (mg/L)	
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位 (kL/千m3) 縦軸：放流水T-N濃度 (mg/L)	

※年度末に年間の実績値で評価する。

泉北水再生センター施設維持管理業務 令和7年度 モニタリング結果

放流水の水質基準達成率																												
項目	単位	定義	目標	実績	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
					1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
契約基準	契約基準達成率 (COD)	%	COD契約基準達成回数/COD試験実施回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (SS)	%	SS契約基準達成回数/SS試験実施回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (T-P)	%	T-P契約基準達成回数/T-P試験実施回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準達成率 (大腸菌数)	%	大腸菌数契約基準達成回数/大腸菌数試験実施回数×100	100	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	契約基準に対する放流水質の水質 (BOD)	-	BOD年平均値 < BOD契約基準値 (5mg/L)	達成	100																							
	契約基準に対する放流水質の水質 (T-N)	-	T-N年平均値 < T-N契約基準値 (14mg/L)	達成	100																							

※月2回実施している放流水質試験の回数、評価する。ただし、BOD及びT-Nは年間で評価する。

エネルギーの使用に係る原単位の削減率					
項目	単位	定義	目標	実績値	備考
エネルギー原単位削減率	%	前年度からのエネルギー原単位削減率 【エネルギー原単位： エネルギー使用量 (kL/年) / 本年度の処理水量(千m3/年)】	前年度比1.0%削減 (R7年度はR3年度比)		

※年度末に年間の実績値で評価する。

※前年度であるR7年度のエネルギーの使用に係る原単位がR3年度の値を上回っていたため、R3年度の値を基準とする。

放流水質とエネルギーの使用に係る原単位の二軸管理評価		
項目	定義	評価
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位 (kL/千m3) 縦軸：放流水BOD濃度 (mg/L)	
二軸管理評価	横軸：エネルギー原単位 (kL/千m3) 縦軸：放流水T-N濃度 (mg/L)	

※年度末に年間の実績値で評価する。

用語解説

項目	解説
BOD	主に河川の汚れに用いる指標 生物化学的酸素要求量。水中の微生物が一定期間中に有機物を分解するために必要な酸素の量。
COD	主に湖沼や海の汚れに用いる指標 化学的酸素要求量。有機物を化学的に酸化するときに必要な酸素量。 長期間滞留する湖沼や海では、微生物では分解されにくい有機物による汚染も評価する。
SS	水の濁りの指標 水中に溶け出さず、分散し浮遊している小さな粒子（直径が2mm以下）の量。 SSがあまりに高いと、魚類のエラを塞ぎ呼吸を妨げて窒息死させる危険性や、太陽光線の透過を妨げ藻類の光合成を阻害させることがある。
T-N	富栄養化の指標 水中に含まれる窒素化合物の総量。窒素は無機態窒素と有機態窒素に分けられる。
T-P	富栄養化の指標 水中に含まれるりん化合物の総量。無機態りんと有機態りんに分けられる。
大腸菌数	細菌数の指標 水中に含まれる大腸菌の数。